

ご自由にお持ち帰り下さい。



医療法人社団正信会理念

- ◆一人ひとりの人権を尊重し、知識・技術の向上をめざして研鑽致します。
- ◆優れた医療と豊かな福祉社会の実現に努めます。
- ◆地域の人々に信頼され、開かれた施設づくりに励みます。



日本医療機能評価機構

審査区分：療養病院 ver5.0

# 水戸病院だより



## Mito hospital contents

第50号

2011年1月(新春号)

- ご挨拶 ..... 2
- 悩ましい「嘔吐下痢症」 ..... 3
- 第2回 水戸病院健康教室 ..... 4
- 口腔ケアのシステム化について ..... 5
- SQM大会開催 ..... 6~7
- 寒さに負けるな!! 冬のほっこりメニュー ..... 8
- バトンタッチ放談・ちょっと得する知恵袋 ..... 9
- 外来診療担当案内・施設のご案内 ..... 10

## 「新年のご挨拶」

正信会 水戸病院  
病院長 白橋 齊



明けましておめでとうございます。皆様には、さわやかな新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、昨年中、当院に賜りました数々のご厚情とご支援に対しまして、職員一同心より御礼申し上げます。今年も地域に密着した良質な医療が提供できるように、医療内容の充実を図ってまいりたいと考えております。当院では昨年7月より、通院が困難な患者さんの自宅に医師が訪問し、医療サービスを提供する在宅医療を365日24時間体制で行うために在宅療養支援病院となりました。今までの訪問診療(往診)に加えて、夜間でも24時間必要に応じて訪問できるようになりました。事前に同意をもらっている方が基本的に対象となりますが、夜間当直医は往診できないため、常時当直医とは別の医師が自宅待機し、往診できるように準備しています。家族構成の変化に伴う核家族化、少子高齢化の問題もあり、家で過したいが病院へ一人で通院できない方も増えております。入院治療は病気そのものの治療に最適であっても、家族との交流や生活の快適さなど本人の生活の質を損なうようなこともあります。当院では、今まで行っていた訪問看護、訪問介護、訪問リハビリ、デイケア、デイサービスもあり、安心して患者さんに治療、看護、介護、リハビリができる状態を考えています。また今後は訪問での薬剤師による服薬指導や管理栄養士による栄養指導等もおこなっていければと考えています。今後も地域の皆様の声を大切に、安心して頂けるように職員一同切磋琢磨していきますので、いろいろなご意見等も頂けますようよろしくお願ひいたします。最後になりましたが、平成23年が皆様にとりまして、良い年になりますことをお祈りしつつ、新年のご挨拶とさせていただきます。

# MEDICARE

# 悩ましい「嘔吐下痢症」

毎年冬になると流行する「嘔吐下痢症」。「嘔吐下痢症」の診療にはとても気を使います。

## <嘔吐下痢症の意味するもの>

この時期になるといつも、「嘔吐下痢症かどうか診てください」といって患者さんがやってきます。「幼稚園(保育園)で嘔吐下痢症かどうか診察を受けてきてください、といわれてきました」といわれる方もいます。

「嘔吐下痢症」は正式な病名ではありません。言葉どおりだと「嘔吐と下痢をする病気」ということで、「急性胃腸炎」といった病名がこれに相当します。でも「嘔吐下痢症かどうか診てください」といってこられる患者さんが意味しているものは少し違います。この言葉の裏には「伝染する病気ですか?」という意味が含まれています。さらに幼稚園や保育園、学校では「休ませないといけない病気ですか?」「いつまで休ませないといけないのでしょうか?」といった意味も含まれてきます。つまり、「嘔吐下痢症」の診療は単なる「急性胃腸炎」ではなく、「感染性胃腸炎」それも大抵は「ウイルス性胃腸炎」の診断を希望されているということなのです。

## <嘔吐下痢症の診断>

「ウイルス性胃腸炎」の診断はそれほど簡単なものではありません。「発熱」や「嘔吐」や「下痢」「腹痛」といった症状はどれもありふれた症状で、症状から「ウイルス性」かどうかの判断はできません。

ロタウイルスやアデノウイルスは便中のウイルスを検出する検査があります。最近話題のノロウイルスも検査できるようにはなりましたが保険がききません。胃腸炎を起こすウイルスは他にもありますが、すべてが検査で分かるわけではありません。

結局、周りの流行状況や、ウイルス性以外の胃腸炎の可能性がないかどうかから判断することになりますが、「たぶん、嘔吐下痢症でしょうね」というあいまいな診断になってしまいます。「伝染するのかわからないのかはっきりさせてください」という質問には明確にお答えできないことが多いのです。

## <いつまで休ませるの?>

これがまた難しい問題です。一般的には「嘔吐、下痢がよくなったら」ということですが、一週間も便がゆるいとどうしたものか判断に困ります。

症状がよくなったら伝染しないかということ、そういうわけにはいきません。少なくとも数日間は伝染する可能性があると思ってください。

では、いつになったら伝染しなくなるの? その判断は無理です。人によっては、症状がなくても2週間以上ウイルスが出てくる場合があります。

結局、症状がよくなったら登園、登校していいけれど、まだ伝染する可能性はあるから、手洗いに気をつけようね、ということです。

## <感染を防ぐには>

最初からまったく無症状でウイルスを出している人もいます。だから、いつどこでウイルスと接触するかわからないのが現状です。そのつもりで、普段から石けんと流水でしっかり手洗いすることが一番大切です。

嘔吐したときは、できるだけ速やかに吐物をふき取った後、ハイターなどの塩素系の消毒剤で消毒します。汚れた衣類などは、水洗いした後、やはり塩素系消毒剤で消毒してから洗濯機で洗います。ウイルスが残ったまま放置すると、乾燥に伴ってウイルスも空気中に舞い上がり感染する可能性があります。消毒を担当する人は、マスク、手袋、ゴーグルなどで自分をしっかり防御することもお忘れなく。

## 第2回 水戸病院健康教室

# 健康は自分で守ろう！

●平成22年10月2日(土)～11月27日(土)  
コンフォート須恵1階ラウンジで開催しました。



今回は、健康は自分で守ろう！をスローガンに、テーマは「癌(がん)・生活習慣病・認知症」について取り上げました。関心が高く、毎回多数参加していただき、質問も多く出てなごやかな雰囲気の中で開催することができました。地域の中にとけ込み、水戸病院をもっと知ってもらえるように、医師、看護師、スタッフ一同努力していきます。よろしくお願いします。

日 時	講 演	日 時	講 演
10月2日(土) 13:30～15:30	癌について(総論) 抗がん剤について	11月6日(土) 14:00～15:30	認知症について学ぼう 認知症に関わる介護
10月9日(土) 13:30～15:30	消化器系の癌 膵臓癌について	11月13日(土) 14:00～15:30	検査値の読み方 保険制度について 続けよう健康体操
10月16日(土) 14:00～15:30	肺癌(たばこの害) 骨粗鬆症について	11月20日(土) 14:00～15:30	<b>【特別講演】</b> 抑制廃止(縛らない医療) 褥瘡(床ずれ)について
10月23日(土) 14:00～15:30	血液の癌について 癌予防の食事	11月27日(土) 14:00～15:30	早期癌を見つけるためには 癌検診について
10月30日(土) 14:00～15:30	生活習慣病の予防 女性の癌・男性の癌		

上記講演をおこないました。(平成22年)

# 口腔ケアのシステム化について

医療法人恵光会 原病院  
歯科・口腔外科  
原 巖

みなさん、こんにちは。

私は、当病院で摂食嚥下障害と口腔ケアなど主に入院患者様の口腔管理を診させて頂いております原 巖といたします。今回は、口腔ケアのシステム化について述べさせていただきます。”なぜ口腔ケアのシステム化が必要か？”ですが、原病院ならびに水戸病院でも各病棟間、個人間でケア内容に大きな差があり、標準化が成されておりました。その後、アンケート調査で、”時間が取れない””方法が分からない”など、現場の実態が明らかになってきました。そこで、口腔ケアをシステム化し標準化を図ることにしました。

具体的方法ですが、基本は普通の歯磨きです。ただし、個人毎に口腔内の状態が異なるため患者に適した方法で行っていく”個別化”システムを目指しています。方法は、フローチャートにより施行者が、患者の口腔内を診察し方法を選択、毎日評価していく自己診断・自己評価方式をとっています。これにより、施行者が口腔内をより注意深く観察し、より口腔ケアに関心を持ってもらうことを目的にもしています。また、病棟毎にオンブズマンという監督者をおいて、システムの恒常性を図っています。

物事を変革する時は、最初大変な苦痛と努力が強いられますが、患者様により良い医療の提供を目指してご協力頂ければ幸甚です。



# SQM大会開催

平成22年11月21日に当院にて開催されました。

SQMとは下記の頭文字をとったもので、QC活動のことです。

S = 「正信会」

Q = 「Quality (クオリティ) : 品質 = 医療・看護・介護」

M = 「Management (マネージメント) : 管理・経営 = 自主的改善活動」

## では、QC活動とは・・・

QCはQuality Controlの略で、品質管理のことです。

この活動は数十年前に製造業から始まりました。現在では製造業以外の様々な業種に広がり、病院でも導入されるようになりました。

当院でのQC活動とは、品質管理の手法を用いて具体的な業務課題の解決に取り組み、その品質の適正保持・効率化・改善などの対策を考え実践する活動のことです。

今回のSQM大会は、それぞれの部署やグループで現場主導の考え方により、患者様中心の医療と看護、介護の質・患者サービスの向上を図る仕組みを作ることを目的として開催されました。



理事長挨拶



施設長挨拶

今回は 17 の部署が業務改善に取り組み、その内容を発表しました。



発表風景



最優秀賞にはニューライフ須恵の事務の活動が選ばれました。

この活動は事務室内の業務や環境の改善・相談室の個室化などを実施する事で、利用者様やご家族に満足していただけるようなサービスを提供していきたいという内容でした。



表彰式



院長挨拶

今回が初めての試みでしたがこの QC 活動をきっかけに、これからもより良い医療の提供とサービスの向上を目指して職員一同努力を積み重ねていこうと考えています。

## 寒さに負けるな!! 冬のほっこりメニュー

塩キャラメル、塩バニラ、塩鍋など・・・世の中は空前の塩ブーム!?  
今回は、おふくろの味「肉じゃが」を塩とバターを使って洋風にしてみました。

### 塩バター肉じゃが

材料(2人分)

- 豚肉:こま切れ 120 g
- じゃがいも:中 2 個
- 玉ねぎ:1/2 個
- ゴマ油:大さじ 1/2
- バター(マーガリン):10 g
- 塩:小さじ 1/2
- 酒:大さじ 2
- みりん:小さじ 2
- 鶏ガラスープの素:小さじ 1
- 水:100cc
- 青ねぎ(トッピング用):適量



### 作りかた

- ①じゃが芋は皮をむいて乱切り、玉ねぎはくし型、豚肉は適当な大きさに切る。
- ②鍋にゴマ油を入れて熱し、豚肉を炒める。色が変わってきたら玉ねぎ、じゃが芋を加えて炒める。
- ③鍋に☆の調味料を全て入れ、煮立ったら弱火にして蓋をして15～20分程煮る。
- ④じゃが芋が柔らかくなったら蓋を取って強火にし、水分をとばす。
- ⑤水分がほとんどなくなってきたらバターと塩を加えてよく混ぜ合わせて火を止める。
- ⑥器に盛り、青ねぎを上からかける。

★冬が美味しいじゃが芋と、ビタミンたっぷりで風邪予防になる豚肉を合わせた肉じゃがは、洋風になるとさっぱり召し上がれます。(一人あたり) エネルギー 290kcal、塩 1.7 g

### 柚子を使おう



### 作りかた

まず、白い部分になるべくつかないように皮をむきます。  
吸い口くらいの適当な大きさに切って、ビンに入れ冷凍で保存します。  
きちんとふたが閉まるものでないと皮が乾燥して干からびてくるので気をつけて!  
これを、うどんやお吸い物、カブの煮物などにパラリと落とすだけで、美味しさも気分もUPします。



# バトンタッチ放談

支援相談員 橋 伴典

新年、明けましておめでとうございます。皆様、新年早々いかがお過ごしでしょうか？新年早々のバトンタッチ放談を仰せつかりました、支援相談員の橋と申します。今回は、昨年私の家族に起こった事をお話しさせていただきたいと思います。

現在、私は妻と2人の息子、そして妻の父、妻の祖母の6人で生活をしています。なんだかんだと騒がしい日々の中、去年の5月中旬に次男が誕生しました。この次男が誕生したことは、私達夫婦にとってはとてもとても特別な出来事でありました。というのも、一昨年長男が突然6ヶ月という幼い命で他界し、私達夫婦は深い悲しみの中にいました。その中で、職場の仲間や上司の方々に支えていただきながら、亡くなった息子の為という気持ちで仕事に専念していました。その悲しみの中で、妻から妊娠の報告を受けた時には、妻と泣いて喜んだのを覚えています。

その後、お腹の赤ちゃんも男の子と分かり順調に育ち、予定日6月初め頃と分かりました。そして、妻も産休に入りいよいよ出産の準備などをしていましたが、どうも妻が超がつくほどの安産らしく。長男を出産した際も、トータル約2時間でお産しました。産婦人科のお医者さんから今度の出産の時には、『家で生まれるかもね・・・』と言われていました。そして5月の中頃、早朝に陣痛が見られたので、産婦人科に連絡をし、妻を車に乗せ産婦人科まで連れて行きましたが、行く最中の揺れが陣痛を促進させたようで、産婦人科の駐車場に着いた時には、もう生まれる寸前。バタバタと看護師さん呼び、車の中で元気な産声を上げながら次男が生まれました。

次男が生まれてからあっという間に時間が経ち、車の中で生まれた次男も今では6ヶ月。亡くなった長男と同じ年にまでなりました。これからも長男の分まで、家族皆で次男の成長を日々楽しみながら、これからも仕事と家族を大切に、今年一年も一生懸命頑張っていきたいと思います。



## ちょっと得する知恵袋

4

### 神経痛や筋肉痛に 自然塩風呂

ミネラルたっぷりの自然塩をひとつかみ、浴槽に入れます。ぬるめのお湯がおすすです。ゆっくりつかると体も温まり、神経痛や筋肉痛も改善できます。

塩には浄化作用もあるとされているせいか、イライラして寝つけないうきも、塩風呂に入るとぐっすり眠れます。



# 外来診療担当

平成22年11月1日～

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前 9:00 ～ 12:00	内科第1診察室	吉松 秀則	富安 幸博	増田 住博	吉松 秀則	白橋 斉	吉松 卓也
	内科第2診察室	[循環器内科] 濱家 千絵	[神経内科] 松瀬 大	[循環器内科] 吉松 卓也	富安 幸博	原 泰寛	[呼吸器内科] 富安 幸博
	第3診察室		[リハビリテーション科] 整形外科 今村 泰則	[リハビリテーション科] 整形外科 西野 一郎		[リハビリテーション科] 整形外科 今村 泰則	
	消化器検査	白橋 斉 白橋由美子	白橋 斉 [奇数週] 白橋由美子 [偶数週] 濱家 千絵	白橋 斉	井星 陽一郎	白橋 由美子	白橋 斉
	小児科	藤原 崇	藤原 崇	藤原 崇	藤原 崇	藤原 崇	藤原 崇
	健診	白橋 由美子	濱家 千絵	原 泰寛	白橋 斉	白橋 由美子	今村 泰則
午後 13:30 ～ 17:00	内科第1診察室	増田 住博	濱家 千絵	濱家 千絵	内科医師	吉松 卓也	内科医師
	内科第2診察室	[消化器内科] 白橋 斉					
	第3診察室	[リハビリテーション科] 整形外科 今村 泰則					
	小児科	藤原 崇	藤原 崇	休診	藤原 崇	藤原 崇	休診
17:00以降	当院医師または大学医師による交替制 (外来診療は平日19:00迄、土曜日は17:00迄。但し急患はこの限りではありません。)						

- 専門外来（禁煙外来・物忘れ外来・頭痛外来・睡眠時無呼吸症候群）については、原則予約制となっておりますので、事前にお問い合わせの上、ご来院ください。
- 午前の健診や検査の担当医は、外来診療には入りません。
- 都合により担当医が変更になる場合がありますのでお問い合わせください。

# 施設のご案内

## ■ 正信会水戸病院 TEL(092)935-3755 / FAX(092)935-6626

〒811-2298 福岡県粕屋郡須恵町大字旅石115-483 (須恵高校前・新生バス停前)

URL <http://www.s-mito.org> E-mail [info@s-mito.org](mailto:info@s-mito.org)



**診療科目** 内科(呼吸器・循環器・消化器・肝臓・糖尿病・脂質代謝・内分泌・神経・老年) 小児科、アレルギー科、リハビリテーション科、臨床検査科

**ベッド数** 163床(一般病棟64床、療養病棟44床、介護保険病棟55床)

**診療時間** 月～金9:00～19:00 / 土9:00～17:00

日曜・祝祭日 休診(急患の方はこの限りではありません)

**指定施設** 病院機能評価認定病院(療養病院ver5.0)、NST(栄養サポートチーム)稼働施設 全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診実施医療機関、臨床研修医協力施設 各種検診精密検査実施医療機関[大腸がん、肺がん、肝臓がん、骨粗鬆症、乳がん(視触診のみ)]

**介護老人保健施設** ■ニューライフ須恵

TEL(092)937-1055 FAX(092)931-8695

**居宅介護支援事業所** ■ケアワイド21

TEL(092)957-3321 FAX(092)957-3322

**福祉用具貸与・販売事業所** ■介護ショップ よりそい

TEL(092)957-7294 FAX(092)957-7295

**健康診断・人間ドック** ■水戸病院 健診センター

TEL(092)935-3799

**在宅介護支援事業所** ■須恵町在宅介護支援センター

TEL(092)937-0255

**訪問看護・介護事業所** ■あすなる訪問看護ステーション

粕屋郡須恵町大字旅石68-261

TEL(092)936-9653 FAX(092)936-9655

■あすなるヘルパーステーション

TEL(092)935-3896 FAX(092)936-9655

**住宅型有料老人ホーム** ■コンフォート須恵

TEL(092)935-3850 FAX(092)935-3851

■発行:医療法人社団正信会 理事長 吉松秀則 ■編集:水戸病院 広報企画委員会 ■印刷:(有)清原印刷

(注)「水戸病院だより」に掲載しております患者さまの顔写真等につきましては、御本人・御家族さまの了解を得ております。